



佐織中だより

～ 多様な「幸せ」実現 ～

愛西市立佐織中学校

第18号

令和5年9月25日

(発行者) 佐古 達哉

♪ 「ピンチ」を生かす！

今日の1時間目には、津島警察の方にご協力いただき、「不審者への対応」を想定した避難訓練を実施しました。今年度2回目となった今日の訓練では、生徒昇降口から「不審者」役が校舎に入り、最も近い1年A組に侵入するという状況を設定して実施しました。警察の方の「迫真の演技」に、生徒も先生方も、かなりの「ピンチ」を感じながらの避難対応となりましたが、自分たちの対応をきちんと反省して、ご協力をいただいた警察の方の助言も取り入れながら、より適切な緊急対応ができる学校に高めるチャンスに変えていけたらと思います。



さて、そんな緊急対応への学びを深めた学校では、本日お子様を通じて配付した別紙案内にあるように、明日から日常的な「学校公開」を実施することとしました。

9月の学校生活が始まってから、私を含めた多くの先生方が、生徒に「聞く人・見る人が、つらく悲しい気持ちになる言動をなくそう」という趣旨の話を何度もしています。意図のある・なしは場面によって異なりますが、残念なことに最近の学校では、こういった言動により心が傷つけられる仲間や先生たちが増えている傾向があります。学校として、この状況を「ピンチ」と捉え、全校生徒・教職員が協力し合うことはもちろん、さらに保護者の皆様の力もお借りして、より安心・安全な学校を取り戻していきたいと考えています。

また、今回の「学校開放」の実施については、現状の「ピンチ」を乗り切るだけでなく、これから始まる学校祭に向けた取組など、当日だけでは知っていただくことができない子どもたちや先生方の「日々のがんばり」を多くの人に見ていただき、これまで以上に皆さんに子どもたちや先生方を応援していただきたい、という願いもあります。本日配付をした別紙案内にて詳細を確認していただき、多くの方に気軽に学校に足を運んでいただき、子どもたちや先生方を力強く応援していただきますよう、ご協力よろしくお願ひいたします。なお、別紙案内に記載がありますが、学校にお越しの際は本日案内とともに配付をした保護者用の「名札」をご持参ください（安全管理上、名札がない方への公開は行いません）。

♪ 少しずつ、少しずつ…

先週の火・水曜日には、「卒業アルバム」用の写真撮影に業者の方が来てくださり、生徒の個人写真や部活動写真、集合写真などを撮影しました。まだまだ暑い日が続く中での撮影となりましたが、撮影直前の週末に顔を日焼けしてきた子が、「しまったー」と言いながら少しはにかみながら撮影に臨むなどする微笑ましい様子が、校内のあちらこちらで繰り広げられました。

さらに先週金曜日には、「後期生徒会役員選挙」の立会演説会を実施しました。今回の選挙は1・2年生が立候補をして3年生は投票のみの参加となる、まさに「学校の主役」を後輩たちへ引き継ぐ選挙となりました。立候補をした1・2年生は、どの子も自分の思いを仲間に語っていて、リーダーとしての今後の活躍を期待せずにはられません。

まだ9月というこの時期、3年生の卒業もまだまだ先のことで、なかなか立場や役割の変化に実感がもてない人がほとんどだと思いますが、こうやって少しずつ「主役のバトンタッチ」向けて、一日一日が進んでいることを感じる1週間となりました。